

横断歩道は歩行者優先!!

JAF(一般社団法人日本自動車連盟)が信号機が設置されていない横断歩道を通る車両を対象に行った全国調査によると、宮城県は一時停止率の大変低い県との結果が出ています。最も一時停止率の高い長野県と比較するとその差は歴然としています。



○「信号機のない横断歩道」の一時停止率

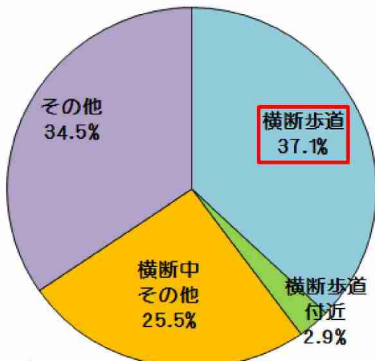
全国平均	8.6%
長野県	58.6%
静岡県	39.1%
石川県	26.9%
宮城県	3.4%



※JAF(一般社団法人日本自動車連盟)の全国調査
調査期間:平成30年8月15日~9月13日

歩行者事故(平成25~29年)

歩行者事故の死傷者割合



歩行者の約4割が横断歩道で死傷している。

直進中の第1当の事故直前速度
(信号機のない横断歩道) (件)



事故直前の速度は、時速40キロが最も多い。
何キロなら安全に止まれますか?

速度	停止距離
10km/h	2.8m
20km/h	6.7m
30km/h	11.7m
40km/h	17.9m
50km/h	25.2m
60km/h	33.6m
70km/h	42.9m
80km/h	53.7m

安全・安心な宮城の道をつくるために再確認を!

横断歩道手前では減速

横断歩道に接近する場合は、歩行者がいないことが明らかな場合を除き、横断歩道等の直前で停止できる速度で走らなければいけません。

歩行者優先、車両は停止

横断中の歩行者や横断しようとしている歩行者がいる時は横断歩道等の前で一時停止し、歩行者の通行を妨げてはいけません。

歩行者がいなくても安全確認

横断歩道等の手前に停止車両がいる場合は、側方を通過して前に出る前に一時停止しなければいけません。

歩行者も意思表示と安全確認

横断しようとしていることが通過車両に分かるように手を挙げる等の意思表示をしましょう。

また、横断する前に左右の安全確認をして車両が停止したのを確認してから横断をしましょう。

